

# フードビジネス研究会 (FABIO) のご案内 — 第5回 8名限定小規模ゼミナール —

日時 令和5年3月29日(水) 18時30分～20時30分  
会場 コロンブス・ハウス(1階は、ふるさと往来クラブ そば酒房「福島」)  
東方通信社ビル2階 ミーティングルーム(内装は総輪島塗)  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14-4  
(東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅/都営新宿線小川町駅/丸の内線淡路町駅  
出口B7(徒歩5分)(地図を参照ください))

定員 8名(定員になり次第締め切ります)  
申込 氏名、連絡先電話番号およびメールアドレスを記載の上、FAX(029-875-3402)  
にてお申し込みください。

参加費 5,000円(飲食代を含む);会員は2,500円)  
講演後には、地方の旬の食材を用いたお料理とお酒を  
ともにしながら講師を交え少人数限定の意見交換を  
する楽しみながらも充実したゼミナールです。月刊誌  
「コロンブス」を謹呈。

## COVID-19 感染予防対策

参加者はマスクを着用、アルコール消毒、その他、  
検温、パーティション設置、換気実施。

話題 「病害虫識別への人工知能の活用」

講師 岩崎 亘典 氏(農研機構農業環境研究部門農業環境  
情報グループ長)



近年、様々な産業分野で人工知能の活用が進んでいますが、農業での活用も期待されていま  
す。農林水産省プロジェクト研究「AIを活用した病害虫診断技術の開発」では、スマートフ  
ォン等で病害虫被害を撮影し、病害虫名を識別させるアプリケーションの開発を進めていま  
す。ただ、人工知能というと夢の技術のように考えられる方もいらっしゃると思いますが、実際、  
特に今回のプロジェクトで使用している深層学習という技術は、画像処理技術の一つとして  
発展したものです。本報告では、人工知能を用いて何ができるのか、また、病害虫を識別さ  
せる際に、どの様な問題点があるのかといった点について、ご紹介したいと思います。

